



町田氏が今度は 理想の病院建設

哀れな患者と共に

餘生を送る決心

町田氏は、今度は、理想の病院建設を爲すことになります。この計画は、町田氏が数年前から考へてゐたことで、昨年の春から工事に取掛つたものである。入院室は同敷地東北の位置に建てられて、現在出来上つてゐるのは四十八の病室である。建物は二階建で、中央には洗面所と便所等の設備も完全を期したもので、一見病院とは思はれず、旅館の如き感ある建物である。

特に便所の如きは大理石と鏡とを以て敷きつめ淨化装置を施し、各病室は、氏が多年研究して衛生、通風、採光の診察室と入院室の一部は既に落成した。此の計画は、町田氏が数年前から考へてゐたことで、昨年の春から工事に取掛つたものである。入院室は同敷地東北の位置に建てられて、現在出来上つてゐるのは四十八の病室である。建物は二階建で、中央には洗面所と便所等の設備も完全を期したもので、一見病院とは思はれず、旅館の如き感ある建物である。

町田氏は、今度は、理想の病院建設を爲すことになります。この計画は、町田氏が数年前から考へてゐたことで、昨年の春から工事に取掛つたものである。入院室は同敷地東北の位置に建てられて、現在出来上つてゐるのは四十八の病室である。建物は二階建で、中央には洗面所と便所等の設備も完全を期したもので、一見病院とは思はれず、旅館の如き感ある建物である。

町田氏は、今度は、理想の病院建設を爲すことになります。この計画は、町田氏が数年前から考へてゐたことで、昨年の春から工事に取掛つたものである。入院室は同敷地東北の位置に建てられて、現在出来上つてゐるのは四十八の病室である。建物は二階建で、中央には洗面所と便所等の設備も完全を期したもので、一見病院とは思はれず、旅館の如き感ある建物である。

町田氏は、今度は、理想の病院建設を爲すことになります。この計画は、町田氏が数年前から考へてゐたことで、昨年の春から工事に取掛つたものである。入院室は同敷地東北の位置に建てられて、現在出来上つてゐるのは四十八の病室である。建物は二階建で、中央には洗面所と便所等の設備も完全を期したもので、一見病院とは思はれず、旅館の如き感ある建物である。

町田氏は、今度は、理想の病院建設を爲すことになります。この計画は、町田氏が数年前から考へてゐたことで、昨年の春から工事に取掛つたものである。入院室は同敷地東北の位置に建てられて、現在出来上つてゐるのは四十八の病室である。建物は二階建で、中央には洗面所と便所等の設備も完全を期したもので、一見病院とは思はれず、旅館の如き感ある建物である。

町田氏は、今度は、理想の病院建設を爲すことになります。この計画は、町田氏が数年前から考へてゐたことで、昨年の春から工事に取掛け

てあるので考へ様によれば、最早病院など經營する必要は無いが、先年政黨を脱し、樂隱居してみると、常に往來を諦ずる友はあるけれど、前途を語る相手は無く、徒らに老を早めるのみである。これでは其勤共樂の典旨に反し、男子の取るべき道ではないと心得へたから、僕の本職たる病院に力を盡し、些かなりと社會的奉仕のつもりで、僕の多年の経験から今後十年間はこれにて適當なりと思ふだけの理想病院を設くる考へである。從来、病院は監獄と同様で誠に陰鬱、極めて窮屈少しきは注意してある。

(窓戸は新建病室の一部)